

9 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。

取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。

⚠ 警告 部品交換を行うときは、必ず電源 OFF 状態で行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス(東日本) 千葉県流山市南流山 2-27-6

TEL 04-7150-5991

技術サービス(西日本) 大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18

TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
制御部の電源を ON にしても電源ランプが点灯しない	充電機は充電されていますか	充電機を充電してください
電源ランプは点灯しているが、レバーを握っても加熱ランプが点灯せずシールできない	レバーを握る力が弱すぎませんか	マイクロスイッチが ON になる、カチッという音がするまでレバーを握ってください
	マイクロスイッチの音がカチッと鳴りますか	※鳴らない場合、マイクロスイッチ駆動の調整または交換が必要です。お買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
加熱ランプは点灯しているが、ヒーターが発熱しない、シールができない	ヒーターが切れていませんか	ヒーターを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていますか	電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください
ヒーターが切れやすい	ガラステープやサーコンシートが破損していませんか	ガラステープやサーコンシートを交換してください
シールがきれいにできない	温度設定ツマミの設定温度が低すぎたり、高すぎたりしていませんか	包材に適した加熱温度に設定してください
	センタードライテープ、ガラステープ、シリコンゴム、サーコンシートが破損していませんか	センタードライテープ、ガラステープ、シリコンゴム、サーコンシートを交換してください
シールの仕上がり状態が左右で異なる(片方だけシール不良など)	シリコンゴムの片側だけが消耗し、へこんでいませんか	シリコンゴムを交換してください
	シールバーを握り締めたときシールバー(上)とシールバー(下)の間に片側だけに隙間がありませんか	※隙間がある場合はお買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
加熱ランプが点灯したままでヒーター、センタードライテープが焼けてしまう	—	※制御部の故障が考えられます。お買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
充電ができない	AC アダプタを正しく接続していますか	AC アダプタを正しく接続してください
	電源が OFF になっていますか(電源ランプが消灯していますか)	電源を OFF にして、AC アダプタを接続してください

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

このような時は	ここを確認してください	対処方法
勝手に電源が OFF になる	レバーを引いていないのに加熱ランプが点灯していませんか	※点灯する場合、制御部の故障が考えられます。お買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
	シール中に加熱ランプが消灯しますか	※消灯しない場合、制御部または温度センサーの故障が考えられます。お買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
	電源 ON ボタンを押して電源ランプが点灯しますか	点灯しない場合、電池の充電が必要です。電池を充電してください
	—	本製品は電池の消耗を防ぐため、30分以上、シール作業を行わないと自動で電源を OFF にします。再度、電源を入れ直してください

エラー音 (ブザー音) について

シールが正常に終了した場合は、ブザー音が 1 回鳴ります。

それ以外で下記表に示すようにブザー音が鳴る場合は、いずれの場合も製品が異常状態にあることが考えられますので、部品交換や修理を行うまで使用しないでください。

エラー音の種類とシールの状態	エラー検出内容	考えられる原因	処置
ピー と 鳴り続ける	シール中以外にマイクロスイッチ ON を検出した場合	—	—
	▶ 電源を ON にした直後にマイクロスイッチ ON を検出した場合	レバーを引いた状態で電源を ON にした場合	レバー部を戻してください
	▶ シール終了後にマイクロスイッチ OFF を検出できない場合	シール終了後 10 秒経過してもレバーを引いたままの場合	レバーを戻してください
	▶ レバーを離してもブザーが鳴りやまない場合	マイクロスイッチの故障	レバー部の修理が必要です
ピピッピピッ と くり返し鳴り続ける	加熱中に温度センサーが温度上昇を検出できない場合	—	—
	▶ 加熱ランプは点灯しているが、シールができない場合	ヒーターが切れている 温度センサーの故障	ヒーターの交換が必要です 温度センサーの交換が必要です
	▶ レバーを引いても加熱ランプが点灯しない場合	制御部品の故障	制御部品の修理が必要です
ピピッ と 1 回鳴る	加熱中にマイクロスイッチ OFF を検出した場合	加熱ランプ点灯中にレバーを離した	加熱ランプが消灯してからレバーを戻してください
シールしたときに ピピピピッ ピピピピッ と 2 回鳴る	時間が経っても設定温度まで上がらない	寒い場所での使用	何度かくり返しシールして予熱した状態で作業してください